

生態系工学研究会 H29年度 第2回 RACES セミナーご案内

「海の生態系ピラミッドに漁業が与えるインパクトの評価」

日本近海では私たちになじみの深いサンマやカツオ、サケなどの不漁が報じられていますが、世界的にも多くの水産資源が減少傾向にあります。その要因は必ずしも単一ではないでしょうが、過大な漁業も主要な要因のひとつだと指摘されています。

RACES では、海洋の生態系サービスの評価・向上をテーマとしたセミナーを開催してきました。今回は供給サービスを得る「漁獲」という行為に焦点を当て、それが漁獲対象種や、生態系全体にどのようなインパクトを与えるのか考えてみたいと思います。興味、関心をお持ちの方は、是非、ご参加くださいますようお願いいたします。

- テーマ 「海の生態系ピラミッドに漁業が与えるインパクトの評価」
- 主催 一般社団法人 生態系工学研究会 (RACES)
- 日時 2017年12月9日(土) 14:30～17:00
- 場所 大阪府立大学 I-site なんば 2F カンファレンスルーム
大阪市浪速区敷津東2丁目1番41号 南海なんば第1ビル
- 会費 会員・学生：無料、非会員：1,000円(当日会場にて申し受けます)
- 申込 生態系工学研究会ホームページ (<http://races.jp/>) より登録フォームにてお申し込みください
- お問合せ先 生態系工学研究会 事務局 e-mail: office@races.jp
- プログラム
 - 14:30～14:35 開会挨拶 及び 趣旨説明
 - 14:35～15:00 話題提供①：「いわし・しらす資源の持続可能性に関するエクセルギー的考察」
黒田桂菜氏(大阪府立大学)
 - 15:00～15:25 話題提供②：「太平洋クロマグロの資源評価について」
塚原洋平氏(水産研究・教育機構 国際水産資源研究所)
 - 15:25～15:35 休憩
 - 15:35～16:20 話題提供③：
「Ecopathによる瀬戸内海東部における漁業が生態系に与える影響の評価」
山本昌幸氏(香川県水産試験場)
 - 16:20～16:55 意見交換(質疑応答・討論)
 - 16:55～17:00 閉会挨拶
 - 17:30～ 懇親会 会員, 非会員：5,000円、学生：2,000円(場所未定、金額は予定)



【I-site なんば 会場案内】

- ◆ 南海電鉄「なんば駅(中央出口)」下車、南海線東側の道を南へ約800m、徒歩約12分
- ◆ 地下鉄御堂筋線「なんば駅(5号出口)」下車、南へ約1,000m、徒歩約15分
- ◆ 地下鉄御堂筋線・四つ橋線「大国町駅(1番出口)」下車、東へ約450m、徒歩約7分
- ◆ 地下鉄堺筋線「恵美須町駅(1-B出口)」下車、西へ約450m、徒歩約7分
- ◆ 南海電鉄高野線「今宮戎駅」下車、北へ420m、徒歩約6分

(ご注意)

建物北側の大阪府立大学専用入口からお入りください。

URL : <http://www.osakafu-u.ac.jp/isitenamba/about/map/>